

## 2017年業績目録

(2017年1月～2017年12月)

大学院

顎口腔機能制御学講座

咀嚼機能解析学

### 著書

増田裕次, 竹花快恵 (分担) (2017) 咀嚼と口唇機能. In新よくわかる顎口腔機能日本顎口腔機能学会 (編), p146-7, 医歯薬出版, 東京

五十嵐順正, 増田裕次 (共著) (2017) 咬合挙上をうまくなりたい, クインテッセンス出版, 東京

増田裕次, 竹花 快 (分担) (2017) Q32入れ歯の高さを決めることがなぜ大切なの? Q47咀嚼における口唇の役割は何?. In咀嚼の本2, 特定非営利活動法人 日本咀嚼学会 (編), p124-5, p154-5, 口腔保健協会, 東京

竹花快恵, 杉立尚城, 大川敏英, 黒木亜津沙, 小飯塚仁美, 倉持淳子, 田中優香, 田中祐貴, 中島利徳, 山本沙織, 小川 徹, 増田裕次 (2017) 咀嚼回数の計数に用いる外耳道ひずみ波形の処理・分析. In顎口腔機能の評価法・研究法—2015—, 日本顎口腔機能学会 (編), p54-7, 八木印刷, 徳島

### 論文発表

Zakir HM, Shinoda M, Unno S, Ando H, Masuda Y, Iwata K and Kitagawa J (2017) Involvement of microglia and astroglia in modulation of the orofacial motor functions in neuropathic-pain rats. J Oral Biosci **50** (2) : 134-41

Takehana Y, Masuda Y, Kageyama T, Okazaki R, Murakami M and Yamada K (2017) The relationship between lip-closing force and dental arch morphology in patient with Angle Class I malocclusion. J Oral Rehabil **44** (3) : 205-12

Zakir HM, Unno S, Ando H, Masuda Y and Kitagawa J (2017) Neuron-glia crosstalk and neuropathic pain: Involvement in the modulation of motor activity in the orofacial region. Int J Mol Sci **18** : 2051

Yamada T, Matsuo K, Izawa M, Yamada S, Masuda Y and Ogasawara T (2017) Effects of age and viscosity on food transport and breathing-swallowing coordination during eating of two-phase food in nursing home residents. Geriatr Gerontol Int **17** : 2171

増田裕次 (2017) 咀嚼運動のメカニズム. 月刊難病とケア **22** (12) : 23-6  
山田晋司, 小笠原 正, 岡田芳幸, 伊沢正行, 磯野員達, 増田裕次, 薮島弘之 (2017) 口唇閉鎖訓練の継続と中止による口唇閉鎖力の変化. 日摂食嚥下リハ会誌 **21** : 136-44

#### 学会発表

第36回日本歯科医学教育学会顎日大会 2016年7月 (松本)  
歯学部における生理学実習教育へのチーム基盤型学習導入の試み: 海野俊平, Zakir HM, 安藤 宏, 増田裕次, 北川純一 (第36回日本歯科医学教育学会学術大会, プログラム・抄録集: 2017)  
Oral Neuroscience 2017 2017年8月 (吹田)  
Involvement of TRPM8 in mediating the superior laryngeal nerve activity and facilitating the triggering of swallowing reflex: Zakir HM, Unno S, Ando H, Masuda Y and Kitagawa J (Oral Neuroscience 2017 ; Program & Abstract 2017)  
第59回歯科基礎医学会学術大会 2017年9月 (塩尻)  
口唇機能評価の確立と新しい口唇トレーニングシステムの開発: 竹花快恵, 増田裕次, 影山 徹, 山田一尋 (歯科基礎医学会, プログラム・抄録集: 2017)  
咽頭・喉頭に発現するTRPチャンネルとその生理学的機能の解析: Zakir HM, 海野俊平, 安藤 宏, 増田裕次, 北川純一 (歯科基礎医学会, プログラム・抄録集: 2016)  
第85回松本歯科大学学会 (例会) 2017年11月 (塩尻)  
咽頭・喉頭領域におけるTRPV1およびTRPM8の発現: 安藤 宏, Zakir HM, 海野俊平, 増田裕次, 北川純一 (松本歯学 **43** (2) : p166, 2017)  
咽頭・喉頭領域におけるTRPV1およびTRPM8の生理学的機能の解明: 海野俊平, Zakir HM, 安藤 宏, 増田裕次, 北川純一 (松本歯学 **43** (2) : p167, 2017)  
外耳道ひずみで咀嚼回数を測定する試み—3Dプリンタによるセンサー部の作製—: 菅生秀昭, 北澤富美, 三溝恒幸, 倉澤郁文, 増田裕次 (松本歯学 **43** (2) : p169, 2017)  
第11回三叉神経感覚—運動統合機構研究会 2017年12月 (吹田)  
口唇トレーニングによって顎下部のたるみはひきしまるか?: 山田蘭子, 北川純一, 増田裕次 (第11回三叉神経感覚—運動統合機構研究会, 2017)

#### 特別講演

第36回日本歯科医学教育学会学術大会 シンポジウム—大学生の学び— 2016年7月 (松本)  
歯科大学の学びへの歩み: 増田裕次

日本咀嚼学会第28回学術大会 市民フォーラム 2017年9月 (東京)  
咀嚼の効用：増田裕次

#### 講演会

長野県歯科衛生士会 地域歯科保健研修研修会 2017年3月 (安曇野)  
咀嚼機能の老化：増田裕次  
塩尻ロマン大学 2017年7月 (塩尻)  
口は「幸せ」のもと一口腔機能の向上で健康生活：増田裕次  
長野県栄養士会中信支部 研修会 2017年7月 (松本)  
口と栄養と健康：増田裕次  
松本歯科大学 市民公開講座 2017年7月 (松本)  
噛むことが食生活を豊かにする：増田裕次  
第17回日本咀嚼学会健康咀嚼指導士認定研修会 2017年8月 (東京)  
咀嚼の意義と健康咀嚼指導士：増田裕次  
ライスEXPOジャパンキックオフセミナー 2017年11月 (新潟)  
噛むことを意識させるカムカムメニューで健康長寿：増田裕次

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

増田裕次：外耳道のひずみの計測波形から咀嚼回数を計数する装置の開発 (挑戦的萌芽研究) (代表)

増田裕次：CTと顎運動、筋活動測定による矯正治療後の顎関節形態と顎機能の調和に関する研究 (基盤研究C) (分担：代表者 山田一尋)

増田裕次：包括的な生理学的根拠に基づく新たな嚥下障害の治療法の検討 (基盤研究C) (分担：代表者 北川純一)

増田裕次：咽頭・喉頭領域におけるTRPチャンネルの生理学的機能の検討：「のどごし」と嚥下誘発 (基盤研究C) (分担：代表者 安藤 宏)

#### その他の研究補助金による研究

増田裕次：自立高齢者を増やすための革新的食品提供システムの開発 (戦略的国際共同研究プログラム日本—スウェーデン共同研究JST) (分担：代表者 松尾浩一郎)

顎口腔機能制御学講座

## 生体調節制御学

### 著書

北川純一, 海野俊平, Mohammad Zakir Hossain, 安藤 宏, 増田裕次 (2017) 口腔・咽頭・喉頭領域の感覚, 口・鼻・耳の感覚メカニズムと応用技術, S&T出版 (印刷中)

### 論文発表

Ando H, Imamura Y, Tadokoro O, Hossain MZ, Unno S, Sogawa N, Kondo E and Kitagawa J (2017) Expression of Calcium-Binding Proteins, Calbindin D28k and Calretinin, in the Frog Taste Receptor Structures. Neurophysiol **49** : 254-60

Kamimura R, Hossain MZ, Unno S, Ando H, Masu-da Y, Takahashi K, Otake M, Saito I and Kitagawa J (2017) Inhibition of 2-arachidonoylglycerol degradation attenuates orofacial neuropathic pain in trigeminal nerve-injured mice. J Oral Sci (accepted)

Bakri MM, Yahya F, Munawar KMM, Kitagawa J and Hossain MZ (2017) Transient receptor potential vanilloid 4 (TRPV4) expression on the nerve fibers of human dental pulp is upregulated under inflammatory condition. Arch Oral Biol (accepted)

Hossain MZ, Shinoda M, Unno S, Ando H, Masu-da Y, Iwata K and Kitagawa J (2017) Involvement of microglia and astroglia in modulation of the orofacial motor functions in neuropathic-pain rats. J Oral Biosci **59** : 17-22

Hossain MZ, Unno S, Ando H, Masuda Y and Kitagawa J (2017) Neuron-glia crosstalk and neuropathic pain: involvement in the modulation of motor activity in the orofacial region. Int J Mol Sci **18** : 2051-68

澁谷 徹 (2017) アドレナリン含有リドカイン塩酸塩の併用注意薬を服用する患者への対応. ORA DENTAL TOPICS **23** : 1-6

井上晶子, 谷山貴一, 石田麻依子, 小川さおり, 湯川譲治, 澁谷 徹 (2017) 顎矯正手術における全身麻酔後の悪心・嘔吐発生要因の検討. 松本歯学 **43** (1) : 10-4

谷山貴一, 石田麻依子, 小川さおり, 湯川譲治, 中ノ森晶子, 大塚 拓, 澁谷 徹 (2017) 歯科麻酔学指導施設における亜酸化窒素の使用実態調査. 日本歯科麻酔学会雑誌 **45** (2) : 193-5

### 学会発表

第122回日本解剖学会総会・全国学術集会 2017年3月 (長崎)

内腸骨静脈が腸骨間静脈に注ぐ重複下大静脈の一例と新たな分類の試み: 吉田美加, 渡邊

剛樹, 山口久穂, 宮野宏子, 田所 治, 嵯峨 堅, 前田信吾, 奥村雅代, 金銅英二, 矢ヶ崎 裕

カエルの舌におけるVIP, SP, PLC $\beta$ 2免疫反応神経の分布と起源: 田所 治, 安藤 宏, 川原一郎, 大野伸彦, Huy Bang Nguyen, 齊藤 成, 奥村雅代, 金銅英二, 矢ヶ崎 裕

松本歯科大学学会 (第84回) 2017年7月 (塩尻)

Williams症候群患者の全身麻酔下歯科治療経験: 石田麻依子, 湯川讓治, 谷山貴一, 小川さおり, 澁谷 徹

中部歯科麻酔研究会 (第52回) 2017年7月 (塩尻)

Williams症候群患者の全身麻酔下歯科治療経験: 石田麻依子, 湯川讓治, 谷山貴一, 小川さおり, 澁谷 徹

第36回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2017年7月 (松本)

松本歯科大学の歯冠彫刻実習に関するアンケート調査 その1 分習法彫刻時間の検討: 谷内秀寿, 富田美穂子, 田所 治, 中本哲自, 倉澤郁文, 金銅英二

松本歯科大学の歯冠彫刻実習に関するアンケート調査 その2 補習用ステップ模型石膏柱の検討: 谷内秀寿, 富田美穂子, 田所 治, 中本哲自, 倉澤郁文, 金銅英二

歯学部における生理学実習教育へのチーム基盤学習導入の試み: 海野俊平, Hossain MZ, 安藤 宏, 増田裕次, 北川純一 (プログラム抄録集: p34)

Oral Neuroscience 2017 2017年8月

Involvement of TRPM8 in mediating the superior laryngeal nerve activity and facilitating the triggering of swallowing reflex: Hossain MZ, Unno S, Ando H, Masuda Y and Kitagawa J (プログラム抄録集: Lecture-4)

第59回歯科基礎医学会学術大会 2017年9月 (塩尻)

咽頭・喉頭領域に発現するTRPチャンネルとその生理学的機能の解析: Hossain MZ, 海野俊平, 安藤 宏, 増田裕次, 北川純一 (プログラム抄録集: p143)

日本味と匂学会第51回大会 2017年9月 (神戸)

咽頭・喉頭領域を支配する上喉頭神経におけるTRPM8の発現と機能: 安藤 宏, Hossain MZ, 海野俊平, 増田裕次, 北川純一 (プログラム予稿集: p96)

第6回加齢画像研究会学術集会・第21回臨床解剖研究会 2017年10月 (東京)

頬神経とtemporo-buccinator bandについて: 田所 治

日本歯科麻酔学会総会・学術集会 (第45回) 2017年10月 (松本)

1p36欠失症候群患者の全身麻酔経験: 小川さおり, 湯川讓治, 谷山貴一, 石田麻依子, 澁谷 徹

第85回松本歯科大学学会 2017年11月 (塩尻)

咽頭・喉頭領域におけるTRPV1およびTRPM8の発現: 安藤 宏, Hossain MZ, 海野俊平, 増田裕次, 北川純一 (松本歯学 43 (2) : p166)

咽頭・喉頭領域に発現するTRPV1およびTRPM8の生理学的機能の解明: 海野俊平, Hossain MZ,

安藤 宏, 増田裕次, 北川純一 (松本歯学 43 (2) : p167)

1p36欠失症候群患者の全身麻酔経験: 小川さおり, 湯川譲治, 谷山貴一, 石田麻依子, 澁谷 徹

第11回三叉神経領域の感覚—運動統合機構研究会 2017年12月

上喉頭神経に発現するTRPチャンネルが関与する生理機能の検討: 海野俊平, Hossain MZ, 安藤 宏, 増田裕次, 北川純一 (プログラム抄録集: 一般講演演題17)

#### 特別講演

第5回長野県歯科インプラントネットワークミーティング 2017年3月 (長野)

教育講演「安心・安全なインプラント治療を行うために」: 澁谷 徹

第45回日本歯科麻酔学会総会・学術集会 2017年10月 (松本)

シンポジウム「吸入麻酔薬を再評価する」: これからの全身麻酔における亜酸化窒素の位置づけ: 谷山貴一

International Congress on Orofacial Painサテライトミーティング・口腔顔面痛キャン  
プin京都 2017年4月 (京都)

～口腔顔面痛診療の現状～顎顔面領域における神経障害性疼痛のメカニズム: 金銅英二

口腔顔面痛脳学習キャンプin信州 2017年8月 (塩尻)

脳の構造と機能, 末梢神経系の構造と機能: 金銅英二, 奥村雅代

松本歯科大学KPS講演会 2017年10月 (高知)

知っておきたい痛み・情動の話～臨床の対処法から脳のメカニズムまで～: 金銅英二

#### 日本学術振興会科学研究費による研究

北川純一: 包括的な生理学的根拠に基づく新たな嚥下障害の治療法の検討 (基盤研究費C (研究代表))

#### その他の研究助成金による研究

田所 治: 舌の茸状乳頭上皮に分布する神経, および上皮の三次元構造解析 (平成29年度  
自然科学研究機構生理学研究所共同利用研究)

顎口腔機能制御学講座

臨床機能評価学

## 学会発表

第126回日本補綴歯科学会 2017年6月

マシニングセンターによるチタン製可撤性義歯フレーム加工短縮化の試み：三溝恒幸，北澤富美，倉澤郁文，羽鳥弘毅，黒岩昭弘，中本哲自

第36回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2017年7月（松本）

松本歯科大学の歯冠彫刻実習に関するアンケート調査 その1 分習法彫刻時間の検討：谷内秀寿，富田美穂子，田所 治，中本哲自，倉澤郁文，金銅英二

松本歯科大学の歯冠彫刻実習に関するアンケート調査 その2 補習用ステップ模型石膏柱の検討：谷内秀寿，富田美穂子，田所 治，中本哲自，倉澤郁文，金銅英二

第19回日本口腔顎顔面技工研究会 2017年9月

コーンビームCTを用いた栓塞子製作の1例：北澤富美，三溝恒幸，汲田 健，伊比 篤，齧島弘之，倉澤郁文

平成29年度日本補綴歯科学会東海支部学術大会 2017年10月

可撤性部分床義歯チタンフレームへのマシニングセンター切削加工法応用の可能性：富士岳志，三溝恒幸，北澤富美，高井智之，倉澤郁文，羽鳥弘毅，黒岩昭弘，中本哲自

第85回松本歯科大学学会 2017年11月

外耳道ひずみで咀嚼回数を測定する試み—3Dプリンタによるセンサー部の作製—：菅生秀昭，北澤富美，三溝恒幸，倉澤郁文，増田裕次

コーンビームCTを用いた栓塞子製作の1例：北澤富美，三溝恒幸，汲田 健，伊比 篤，齧島弘之，倉澤郁文

## 日本学術振興会科学研究費による研究

倉澤郁文（分担）：マルチセンターリサーチによる日中覚醒時ブラキシズムの診断基準確立への挑戦（基盤研究B）

倉澤郁文（分担）：外耳道のひずみの計測波形から咀嚼回数を計数する装置の開発（挑戦的萌芽）